

一般質問

という「水切り」を作成し、世帯全部に無料配布しながら水切りを奨励しています。また、当市の銚物を使った水切り「生ごみダイエット」は、一晚三角コーナーに載せておくだけで水切りが出来るというものです。一方、ごみの減量化で最も良いのは、生ごみを捨てずに利用することであり、生ごみを堆肥化させて利用することです。これには、コンポスト容器や電動生ごみ処理機を使うもの、ダンボール箱による生ごみ自然発酵堆肥化等、様々なタイプがあります。これらを利用していただきながら、水切りや堆肥化で、ごみの減量化を促進させるべきではないかと考えますが、市長の見解を伺



ぎゅっと押してごみの減量化

市長 可燃ごみには、生ごみの割合が多くなっており、火力の維持に苦労しています。生ごみの減量化には水切りもその1つの方法であり、整理をしながら市民の皆さんに紹介したいと思います。また、堆肥化は減量化につながるものであり、実効性のあるものにしてまいります。

質問 民主党が政権を担うことができまり、そのマニフェストに、「米」と書き込み、農家や農協関係者から批判が集中し、一部書き直されました。

日米間では、日本に入る工業製品の関税はほとんどゼロで、農産物には高い関税を課しており、自由化といった場合、国内農業に大きな打撃を与えるものです。奥州市として、農協、共済組合、農業委員会等と一緒に国に対して明確な「反対」の意思表示をす



この今野 ひろふみ 裕文

○日米自由貿易協定(FTA)に反対の意思表示をすべきでないか



JA岩手ふるさと本所

べきだと考えますが、その考えがないかお尋ねします。

市長 民主党の戸別所得補償制度には期待もし、評価をしています。FTAの導入後については、財源をどうするかとなるとそう簡単ではないだろうと思います。農業団体が危機を感じている2国間協定については、やっぱり不安を解消するような対応をしていただく必要があるし、戸別補償はしっかりとやっていただきたいと思っています。

農業委員会会長 日米FTAには反対しており、この11月に開催されます第54回岩手県農業委員会大会で「農業施策の充実に関する決議」の中に、WTO並びにEPA・

教育委員長 価格差が出ることもあるが、業者との信頼関係もあり、安全安心な食材の購入がなされていると考えています。他市の現状も調査し、食材の購入システムをさらに研究します。

質問 給食費の納付率と納付率向上対策について伺います。

教育委員長 納付率は5月末現在で98・7%でした。未納対策は毎月の督促状、振り替え不能通知書の送付を行います。さらに今年度からは毎月の校長会議において当該校の未納者一覧を配布し、保護



ちばまさふみ 千 正文

○給食食材の購入システムの改善を
○清流胆沢川の利活用を

FTAの項目が入っており、国・県への要請行動が行われる予定になっております。